一般質問　栗山尚記議員（鹿真会・公明）

問 花輪線存続について、今後どのような姿勢で検討や議論の場に臨むのか。

答 広域観光を支える路線であり、市民の生活に密着する重要な公共交通であるため、是が非でも存続を前提に議論等に臨んでいく。

録画配信はこちらから

栗山　尚記 議員（鹿真会・公明）

質問時間 45分

質問した項目
- 出産環境について
- 高齢者介護について
- 学校教育環境について
- ＪＲ花輪線について

出産環境について

問 大館に集約された分娩機能を鹿角市で再開するには、市独自の医師確保が必要ではないか。

答 大学医局への要望活動のほか、関東地方での広告掲載や人材派遣会社を通じた募集に対する支援、大学医学部同窓会のネットワークを活用した募集等を行っている。

今後も、あらゆる手法を用いて取り組みを継続していく。

問 里帰り出産の受入れ枠拡大を関係機関に対して、強く要望すべきではないか。

答 現在は、コロナ対応の人員配置のため慎重に対応していると聞いているが、希望者の不安軽減が第一であるため、総合的に里帰り出産のサポートに努めていく。

学校教育環境について

問 鹿角地域の高校3校が2年後の統合を控え、域内唯一となる高校へ通学支援や学生寮整備など、市として力強い支援をするべきではないか。

答 経済的な支援については、費用対効果のほか、市外の学校に通う生徒との公平性の確保などを勘案する必要があり、慎重に検討していく。

一般質問　浅石昌敏議員（誠心会）

問 鹿角市と小坂町の3高校が一つになるのを機に合併を協議すべきではないか。

答 各自治体が築き上げてきた歴史と文化を尊重すべきとの思いから、現時点で小坂町を含め、他市町村と合併することは考えていない。

録画配信はこちらから

浅石　昌敏 議員（誠心会）

質問時間 60分

質問した項目
- 松谷橋の修理について
- 小坂町との合併について
- 小水力発電の取り組みについて
- 危機管理と災害復旧について

鹿角市の農業について

問 燃料価格などが高騰する中、もみ殻を固形燃料化して熱利用するための設備導入と、それに対する支援が必要と考えるが、市の考えは。

答 もみ殻の熱利用には、もみ殻ボイラーの導入費用や燃料の加工費用などのランニングコストに加え、焼却灰の処理などが高額であり、費用対効果について、調査・検証が必要な部分が多く、既存の化石燃料や他のバイオマス燃料と比較しながら、導入の可否について検討していく。

問 水田活用の直接支払交付金の見直しが公表され、農業者からは不安や疑問の声が聞かれる。市独自の対策や施策などは考えているか。

答 国の方針は現時点で変更はないが、引き続き県や関係団体と連携しながら、新たな支援制度の創設等について、国に対し要望を継続するとともに、見直し後の詳細が示され次第、鹿角地域農業再生協議会を中心に、関係機関と独自の支援策を検討していく。